日見大曲・宿町団地第１期整備事業

様式集（提案審査）

令和５年１２月

長崎市

**＜提案審査に関する書類及び作成要領＞**

# １　基本事項

## （１）作成上の留意点

　　①記載内容全般

* + 本作成要領に枚数の指定があるものは、それに従うこと。記載のない様式については枚数を制限しないものとする。
  + 本作成要領に様式の指定があるものは、それに従うこと。
  + 字のポイントは10.5ポイント以上（図表や図面等を除く。）とする。

　　②様式等

* + 使用する用紙は、表紙を含め、各指定様式を使用し、特に指定のない限りは、A4判縦長横書き片面とすること。
  + 各提出書類等に用いる言語は日本語、通貨は円、単位はSI単位とすること。

　　③編集方法

* + 提出書類等の１項目が複数ページにわたるときは、右肩に番号を振ること。

例）1／2

## （２）提出部数等

* + 「提案審査に関する書類」のうち、様式A-1、様式A-2、様式A-5については、正・副各1部、計2部を正・副毎に纏めて提出すること。様式A-3、様式A-4、様式A-4別表については、封筒に入れ密封し、封筒の表書には事業名、書類名、入札参加グループ名を表記の上、１部提出すること。
  + 「提案書（1．～4．）」を、それぞれA4判縦長（A3判指定の様式は横折込）左綴じとし、正本1部、副本5部、合計6部を提出すること。それぞれのファイルの表紙に事業名、書類名、入札参加グループ名及び通し番号（正本分には1/6、副本分には2/6～6/6）を記載すること。また、各項目にインデックスを付けること。提案書の最後に、基礎審査項目チェックシート(H-1)を添付すること。ただし、副本分（様式A-1～A-5は除く）については、表紙、提出書類に入札参加グループ名並びに代表企業、構成企業の企業名を一切記載せず、参加表明書提出後に与える受付番号を表記すること。
  + 「提案書（5．）」と「提案書（6．）」をA3判横長左綴じとし、正本1部、副本5部、合計6部を提出すること。それぞれのファイルの表紙に事業名、書類名、入札参加グループ名及び通し番号（正本分には1/6、副本分には2/6～6/6）を記載すること。また、図面毎にインデックスを付けること。ただし、副本分については、表紙、提出書類に入札参加グループ名並びに代表企業、構成企業の企業名を一切記載せず、参加表明書提出時に与える受付番号を表記すること。
  + 提案書提出時には、提出書類と同じ内容を保存したCD-Rを2枚提出すること。なお、当該CD-Rには、事業名、入札参加グループ名、保存されている書類名及び項目を明記すること。ただし、様式A-3、様式A-4、様式A-4別表は除く。

＜提案審査に関する書類の構成　１／２＞

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 書類名 | 分類 | 項目 | 様式 | Ｎｏ | 枚数  制限 | 用紙  ｻｲｽﾞ |
| 提案審査に関する書類 | 1.提案審査に関する書類 | 提案審査書類提出書 | 指定 | A-1 | 1 | A4 |
| 入札参加グループの構成表 | 指定 | A-2 | なし | A4 |
| 入札書 | 指定 | A-3 | 1 | A4 |
| 入札価格内訳書（別表含む） | 指定 | A-4 | なし | A4 |
| 要求水準書及び添付書類に関する誓約書 | 指定 | A-5 | 1 | A4 |
| 提案書 | 1.事業計画全般に関する事項 | (1)本事業への基本的な考え方 | 共通 | B-1 | 1 | A4 |
| (2)配置予定技術者の能力  ①CPD（継続学習制度）  ②同種・類似工事等の実績 | 指定 | B-2 | 1 | A4 |
| (3)リスク管理 | 共通 | B-3 | 1 | A4 |
| 2.設計業務に関する事項 | (1)団地全体  ①全体配置・景観形成・動線等  ②高齢者、障がい者、子育て世帯等への配慮  ③災害・安全性及び防犯性への配慮  ④環境への配慮 | 共通 | C-1 | 2 | A4 |
| (2)住棟・住戸  ①使いやすさ・住みやすさ等への配慮(住戸内・共用空間)  ②入居者間及び周辺住民との良好なコミュニティ形成への寄与に関する提案 | 共通 | C-2 | 2 | A4 |
| (3)ライフサイクルコスト低減・長寿命化・維持管理  ①設計時におけるイニシャルコスト低減のための提案  ②大規模改修コスト低減のための提案  ③日常的な修繕コスト低減のための提案 | 共通 | C-3 | 2 | A4 |
| 3.建設業務に関する事項 | (1)建設業務全般に係る事項  ①工程管理  ②工事中のリスク管理・安全対策  ③品質・コスト管理 | 共通 | D-1 | 2 | A4 |
| 4.地域貢献に関する事項 | (1)市内企業の参画等の地域経済への貢献  ①市内企業の出資割合  ②施設整備（設計業務・建設業務・工事監理業務）に関する市内企業の参画や発注等の地域経済への貢献 | 共通 | E-1 | 2 | A4 |
| (2)地域貢献及び社会貢献 | 共通 | E-2 | 1 | A4 |

＜提案審査に関する書類の構成　２／２＞

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 書類名 | 分類 | 項目 | 様式 | Ｎｏ | 枚数  制限 | 用紙  ｻｲｽﾞ |
| 提案書 | 5.計画図面等提案書類 | 建築概要及び面積表 | A3 | F-1 | 2 | A3 |
| 配置図 | A3 | F-2 | 1 | A3 |
| 各階平面図 | A3 | F-3 | 1 | A3 |
| 立面図 | A3 | F-4 | 1 | A3 |
| 鳥瞰図・透視図（任意提出） | A3 | F-5 | 適宜 | A3 |
| 内外部仕上表（任意提出） | A3 | F-6 | 適宜 | A3 |
| 断面図（任意提出） | A3 | F-7 | 適宜 | A3 |
| 6.事業スケジュール | 事業スケジュール表 | なし | G-1 | 1 | A3 |
| 基礎審査項目チェックシート | | | 指定 | H-1 |  | A4 |

* 鳥瞰図・透視図、内外部仕上表、断面図は、任意の提出とする。

# ２　提案審査に関する書類における記載内容の留意点

* + 各書類の表紙の左上に通し番号（正本分は1/6、副本分は2/6～6/6）を記載すること。
  + 提案に当たっては、内容及びその効果が分かりやすいように、具体的にイラスト等を使用するなどの工夫を施すこと。また、本様式の記載内容に関係して、他の様式、図面等により詳細な内容を示している場合は、その箇所を分かりやすく示すこと。
  + 各書類の右上所定の欄に、入札参加グループ名を記載すること。
  + 様式Ａ－１

**提案審査に関する書類**

　令和　　年　　月　　日

（あて先）

長崎市長

**提案審査書類提出書**

「日見大曲・宿町団地第1期整備事業」の入札参加に必要な書類を添付して提出します。

なお、令和5年12月25日付で公表されました入札説明書に定められた入札参加者に関する条件を満たしていること並びに提出書類の記載事項及び添付書類について事実と相違ないことを誓約します。

|  |  |
| --- | --- |
| ■代表企業 | |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 役職・代表者名 | 印 |

様式Ａ－２

**入札参加グループの構成表**

●代表企業

|  |
| --- |
| 所在地  商号又は名称  役職・代表者名 |
| 担当者　氏　名  　　　　所　属  　　　　電　話　　　　　　　　　　　　FAX  　　　　電子メール |

●構成企業

|  |
| --- |
| 所在地  商号又は名称  役職・代表者名 |
| 担当者　氏　名  　　　　所　属  　　　　電　話　　　　　　　　　　　　FAX  　　　　電子メール |
| 所在地  商号又は名称  役職・代表者名 |
| 担当者　氏　名  　　　　所　属  　　　　電　話　　　　　　　　　　　　FAX  　　　　電子メール |
| 所在地  商号又は名称  役職・代表者名 |
| 担当者　氏　名  　　　　所　属  　　　　電　話　　　　　　　　　　　　FAX  　　　　電子メール |

様式Ａ－３

令和　　年　　月　　日

（あて先）

長崎市長

**入札書**

（代表企業）　所在地

　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

「日見大曲・宿町団地第1期整備事業」の入札説明書等に定められた事項を承諾の上、下記の金額により入札いたします。

記

件　名　　　日見大曲・宿町団地第1期整備事業

入札金額

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 千 | 百 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　上記入札金額のうち、建設業務費の合計額

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 千 | 百 | 十 | 億 | 千 |  | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＊金額の左端は￥で締めること。

＊金額欄には、消費税及び地方消費税相当額を除いた額を記入すること。

＊様式A-4とともに、封筒に入れて厳封すること。

＊「建設業務費の合計額」に消費税及び地方消費税相当額を加算した額は、設計・施工請負契約書(案)に定める建設業務に係る請負代金額となる。

様式Ａ－４

　令和　　年　　月　　日

（あて先）

長崎市長

**入札価格内訳書**

（代表企業）　所在地

　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　印

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項　目 | | 金　額 |
| 設計業務費 | 調査費（測量調査費） | | 円 |
| 調査費（地質調査費） | | 円 |
| 調査費（電波障害調査費） | | 円 |
| 調査費（周辺家屋調査費） | | 円 |
| 調査費（アスベスト含有材使用状況調査費） | | 円 |
| 調査費（その他） | | 円 |
| 整備住宅等設計費 | | 円 |
| 既存施設等解体撤去設計費 | | 円 |
| その他経費（設計住宅性能評価取得費、各種申請手数料等） | | 円 |
| 建設業務費 | 整備住宅等の建設工事費 | | 円 |
|  | 建築工事費 | 円 |
|  | 地業工事費 | 円 |
|  | 電気設備工事費 | 円 |
|  | 昇降機工事費 | 円 |
|  | 機械設備工事費 | 円 |
|  | 付属施設工事費 | 円 |
|  | 構内舗装等外構工事費 | 円 |
|  | その他（　　　　　　　　　　　　　　　） | 円 |
| 既存施設等解体撤去工事費 | | 円 |
| 敷地整備に係る工事費 | | 円 |
| その他経費（建設住宅性能評価取得費、化学物質測定費等） | | 円 |
| 工事監理業務費 | 既存施設等解体撤去に関する工事監理費 | | 円 |
| 整備住宅等建設に関する工事監理費 | | 円 |
| 合　計 |  | | 円 |

＊合計欄の金額が、入札金額と一致するように記載すること。

＊金額欄には、消費税及び地方消費税相当額を除いた額を記入すること。

＊項目が不足する場合は、適宜行を追加すること。

＊様式A-3とともに、封筒に入れて厳封すること。

様式Ａ－５

　令和　　年　　月　　日

（あて先）

長崎市長

**要求水準書及び添付書類に関する誓約書**

　令和5年12月25日に公表されました「日見大曲・宿町団地第1期整備事業」の公募において提出する「提案審査に関する書類」は、「要求水準書及び添付書類」に規定された要求水準と同等又はそれ以上の水準であることを誓約します。

|  |  |
| --- | --- |
| ■代表企業 | |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 役職・代表者名 | 印 |

1. 事業計画全般に関する事項

「1. 事業計画全般に関する事項」表紙

様式Ｂ－１

1. 事業計画全般に関する事項

|  |
| --- |
| *本事業の基本的な考え方についての提案* |
| ＊主に、落札者決定基準に記載した審査項目の「(1)本事業への基本的な考え方」について、「審査項目の評価視点」を参考に特に提案したい点をA４版１枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、「審査項目の評価視点」は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。  ＊企業名が特定されないように記入すること。 |

様式Ｂ－２

1. 事業計画全般に関する事項

配置予定技術者の能力

1. 配置予定技術者の資格及びCPD（継続学習制度）

|  |  |
| --- | --- |
| 技術者 | 担当する業務分野　　設計　・　工事　・　工事監理  ※該当する業務分野に丸を付けてください |
| 氏名 | 生年月日 |
| 所有技術者資格（資格の種類、部門、取得年月日） | |
| 所有技術者のCPD取得単位数（公告日の属する年度の直前1年間に取得したCPD単位数） | |

（注１）「技術者」は、管理技術者、監理技術者、主任技術者、現場代理人の各名称を記述してください。

（注２）根拠となる資格証及びCPD単位取得の証明書等の写し等を本様式の後（うしろ）に添付すること。

1. 配置予定技術者の同種・類似工事等の実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務分類 | ・公共工事【2,000㎡】以上の実績  ※実績を有する場合、以下の項目について記載してください。（なしの場合は空欄とする） | ・共同住宅【3,500㎡】以上の実績  ※実績を有する場合、以下の項目について記載してください。（なしの場合は空欄とする） |
| 業務名 |  |  |
| 発注機関名 |  |  |
| 実施時期 |  |  |
| 業務の概要 |  |  |

（注１）落札者決定基準　別紙３の評価視点に示す条件を満たす業務について、記載してください。

（注２）実績を有することを証する書類を本様式の後（うしろ）に添付すること。

様式Ｂ－３

1. 事業計画全般に関する事項

|  |
| --- |
| *リスク管理についての提案* |
| ＊主に、落札者決定基準に記載した審査項目の「(3)リスク管理」について、「審査項目の評価視点」を参考に特に提案したい点をA４版１枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、「審査項目の評価視点」は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。  ＊企業名が特定されないように記入すること。 |

2. 設計業務に関する事項

「2. 設計業務に関する事項」表紙

様式Ｃ－１

2. 設計業務に関する事項

|  |
| --- |
| *団地全体の考え方についての提案* |
| ＊主に、落札者決定基準に記載した審査項目の「(1)団地全体」について、「審査項目の評価視点」を参考に特に提案したい点をA４版２枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、「審査項目の評価視点」は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。  ＊企業名が特定されないように記入すること。  ＊本様式の記入に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。  ①全体配置・景観形成・動線等  ②高齢者、障がい者、子育て世帯等への配慮  ③災害・安全性及び防犯性への配慮  ④環境への配慮 |

様式Ｃ－２

2. 設計業務に関する事項

|  |
| --- |
| *住棟・住戸についての提案* |
| ＊主に、落札者決定基準に記載した審査項目の「(2)住棟・住戸」について、「審査項目の評価視点」を参考に特に提案したい点をA４版２枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、「審査項目の評価視点」は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。  ＊企業名が特定されないように記入すること。  ＊本様式の記入に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。  ①使いやすさ・住みやすさ等への配慮（住戸内・共用空間）  ②入居者間及び周辺住民との良好なコミュニティ形成への寄与に関する提案 |

様式Ｃ－３

2. 設計業務に関する事項

|  |
| --- |
| *ライフサイクルコスト低減・長寿命化・維持管理* |
| ＊主に、落札者決定基準に記載した審査項目の「(3)ライフサイクルコスト低減・長寿命化・維持管理」について、「審査項目の評価視点」を参考に特に提案したい点をA４版２枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、「審査項目の評価視点」は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。  ＊企業名が特定されないように記入すること。  ＊本様式の記入に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。  ①設計時におけるイニシャルコスト低減のための提案  ②大規模改修コスト低減のための提案  ③日常的な修繕コスト低減のための提案 |

3. 建設業務に関する事項

「3. 建設業務に関する事項」表紙

様式Ｄ－１

３. 建設業務に関する事項

|  |
| --- |
| *建設業務全般に係る事項* |
| ＊主に、落札者決定基準に記載した審査項目の「建設業務全般に係る事項」について、「審査項目の評価視点」を参考に特に提案したい点をA４版２枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、「審査項目の評価視点」は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。  ＊企業名が特定されないように記入すること。  ＊本様式の記入に際しては、少なくとも以下の内容を明らかにすること。  ①工程管理  ②工事中のリスク管理・安全対策  ③品質・コスト管理 |

４. 地域貢献に関する事項

「４. 地域貢献に関する事項」表紙

様式Ｅ－１

４. 地域貢献に関する事項

|  |
| --- |
| *市内企業の参画等の地域経済への貢献* |
| ＊主に、落札者決定基準に記載した審査項目の「(1)市内企業の参画等の地域経済への貢献」について、「審査項目の評価視点」を参考に特に提案したい点をA４版2枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、「審査項目の評価視点」は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。  ＊企業名が特定されないように記入すること。  （１）市内企業の出資割合  ・本事業における市内企業の参画に関して、市内企業の特定建設工事共同企業体への出資割合（契約金額に占める出資割合）を下記の表に記載すること。  ・入札参加グループ内で複数の共同企業体が結成される場合は、契約金額に占める市内企業の出資割合の合計を記載すること。  施設整備（設計業務、建設業務、工事監理業務）に関する地域経済への貢献金額   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 項　目 | 業務内容 | 特定建設工事共同企業体への出資割合 | | 市内企業 | 設計業務 | 〇％ | | 建設業務 | 〇％ | | 工事監理業務 | 〇％ | | 合　計 | | 〇％ |   （２）施設整備（設計業務・建設業務・工事監理業務）に関する市内企業の参画や発注等の地域経済への貢献  ・本事業における地域経済への貢献に関して、次項の「市内企業への発注額の集計の考え方」に基づき地域経済への貢献金額を下記の表に具体的に記載すること。  ・具体的な再委託若しくは下請けが決まっていない場合でも、計画として再委託若しくは下請けに発注する予定の業務があれば、遵守できる範囲で記載すること。  ・提案時点からの各市内企業への発注予定額の変更は認めるが、地域経済への貢献総額は必ず達成すること。  施設整備（設計業務、建設業務、工事監理業務）に関する地域経済への貢献金額   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 項　目 | 内　容 | 地域経済への貢献金額（税抜） | | 下請工事等の発注 | ○○設計に係る○○委託 | ○円 | | ○○工事に係る○○工事 | ○円 | | 1. 小　計 | ○円 | | 資材等の調達 | ○○の調達 | ○円 | | ○○の購入 | ○円 | | 1. 小　計 | ○円 | | 合　計（①＋②） | | ○円 |   地域経済への貢献金額に係る点数化の方法  評価点＝配点×当該業務に関する地域経済への貢献額／当該業務に関する地域経済への最大貢献金額 |

**市内企業への発注額の集計の考え方**

市内企業とは、長崎市内に本店を有する者及び長崎市物品等競争入札有資格者名簿又は長崎市建設工事等競争入札参加資格者名簿において、地域区分が認定市内としての登録がある者をいう。

1. 下請工事及び業務委託における発注額について
2. 市内企業から市外企業への発注分については控除する。
3. 市外企業から市内企業への発注分については加算する。
4. 市内企業から市内企業への発注分については重複加算しない。

元請等

（代表・構成企業）

2次下請等

1次下請等

**〇**A4市内企業

**×**A5市外企業

**〇**A6市内企業

**×**A7市外企業

**〇**B4市内企業

**×**B5市外企業

**〇**B6市内企業

**×**B7市外企業

**〇**A2市内企業

**×**A3市外企業

**〇**B2市内企業

**×**B3市外企業

**〇**A1市内企業

**×**B1市外企業

入札参加グループ

市内企業発注額＝A1－A3－A5＋A6＋B2－B5＋B6

1. 資材における調達額について
2. 市内企業への発注分について加算する。

　※市外企業から市内企業（1次、2次）への発注分も加算可能

1次調達

3次調達

2次調達

**〇**C4市内企業

**〇**C5市外企業

**〇**C6市内企業

**〇**C7市外企業

**〇**D4市内企業

**〇**D5市外企業

**〇**D6市内企業

**×**D7市外企業

**〇**C2市内企業

**〇**C3市外企業

**〇**D2市内企業

**×**D3市外企業

**〇**C1市内企業

**×**D1市外企業

入札参加グループ

市内企業発注額＝C1＋D2＋D6

様式Ｅ－２

４. 地域貢献に関する事項

|  |
| --- |
| *地域貢献及び社会貢献* |
| ＊主に、落札者決定基準に記載した審査項目の「(2)地域貢献及び社会貢献」について、「審査項目の評価視点」を参考に特に提案したい点をA４版１枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、「審査項目の評価視点」は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する場合があることに留意すること。  ＊企業名が特定されないように記入すること。 |

**５. 計画図面等提案書類**

A3横で作成すること

「５. 計画図面等提案書類」表紙

様式Ｆ－１

５. 計画図面等提案書類

|  |
| --- |
| 建築概要及び面積表 |

１．建築概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区域面積 | ㎡ |  | |
| 建築面積 | ㎡ | 建蔽率 | ％ |
| 延床面積 | ㎡ |  | |
| 容積対象面積 | ㎡ | 容積率 | ％ |
| 最高高さ | ｍ | 駐車台数 | 台 |

２．整備住宅面積表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 住戸形式 | 住戸専用面積 | | 戸数 | |
| １DK | ㎡ | | 戸 | |
| ㎡ | | 戸 | |
| 計 | ㎡ | 計 | 戸 |
| ２DK | ㎡ | | 戸 | |
| ㎡ | | 戸 | |
| 計 | ㎡ | 計 | ㎡ |
| ２LDK | ㎡ | | 戸 | |
| ㎡ | | 戸 | |
| 計 | ㎡ | 計 | ㎡ |
| 車椅子対応住戸  （２LDK） | ㎡ | | 戸 | |
| ㎡ | | 戸 | |
| 計 | ㎡ | 計 | ㎡ |
| ３LDK | ㎡ | | 戸 | |
| ㎡ | | 戸 | |
| 計 | ㎡ | 計 | ㎡ |
| 合　　計 | ㎡ | | 戸 | |
| 駐　車　場 | ㎡ | | 台 | |
| 駐　輪　場 | ㎡ | | 台 | |
| ごみ置場 | ㎡ | |  | |
| 関連施設 | ㎡ | |  | |
| 緑地（植栽） | ㎡ | |  | |

３．住棟別床面積表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 階 | 住戸専用部分（㎡） | 共用部分（㎡） | | | 小計  （㎡） | タイプ別戸数（戸） | | | | |
| 住戸専用面積 | エントランスホール・EV・階段・廊下等 | 倉庫 | その他 | １DK | ２DK | ２LDK | 車椅子  ２LDK | ３LDK |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 棟合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注）面積表を複写して棟毎に作成すること。

| 提出図面等の作成のポイント等 | | | |
| --- | --- | --- | --- |
| 様式 No | 図面等名称 | 作成のポイント等 | 枚数 |
| Ｆ-2 | 配置図  （縮尺：1/300） | ・ 事業対象区域について、整備住宅の住宅棟、附帯施設等（外構含む）、周辺道路等を図示すること。  ・ 事業区域内の整備住宅の住宅棟は１階平面図を図示し、住戸タイプ、床面積を記載すること。（１階平面図は、各住戸の界壁が記載されていればよい。）  ・ 動線計画図を適宜図示すること。 | 1枚 |
| Ｆ-3 | 各階平面図  （縮尺：指定なし） | ・ 整備住宅の各階平面図を作成し、住戸タイプ、床面積、所要室名を記載し、1枚にまとめること。  ・ 附帯施設等のうち、ごみ置場、電気室及び受水槽・ポンプ室については、床面積、所要室名を記載すること。 | 1枚 |
| Ｆ-4 | 立面図  （縮尺：1/300） | ・整備住宅の立面図を２面作成すること。 | 1枚 |
| Ｆ-5 | 鳥瞰図・透視図 | ・ 鳥瞰図・透視図のアングルは提案者に委ねる。 | 適宜 |
| Ｆ-6 | 内外部仕上表 | ・ 外装及び各住戸タイプの全所要室の内装(床、巾木、壁、天井の下地及び仕上げ)について、記載すること。 | 適宜 |
| Ｆ-７ | 断面図  （縮尺：1/300） | ・ 整備住宅の住宅棟の断面図を作成すること。  ・ 断面位置は任意とする。  ・ 住戸タイプを記載し、壁については各住戸の界壁が記載されていればよい。  ・各部屋の天井高、梁下有効高さを記載すること。 | 適宜 |

* 鳥瞰図・透視図、内外部仕上表、断面図は、任意の提出とする。

**６. 事業スケジュール**

「６. 事業スケジュール」表紙

様式Ｇ－1

６. 事業スケジュール

|  |
| --- |
| *事業スケジュール表* |
|  |